

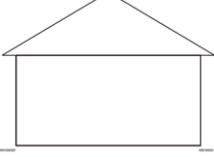
3歳児クラス 5月 第3回 「そらいろのたね」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「種って知ってる？」「種を埋めたら何がでてくるのかな？」等種に興味を持たせてから始める。 ※実際に折り紙など丸めたものを種に見立てて用意し、想像させるのも良い。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①リズムカルに楽しく盛り上げながら読み進める。 ②だんだん大きくなる家に興味を持たせ、仲間が増える楽しさを感じ取れるようにする。 ③どうして家が消えたのかを考えさせる。 	保育士の役割	
		子どもと一緒に絵本を楽しむ	

がくしゅうタイム

活動①	想像力	家に興味を持ち素敵な家作りを楽しむ	
設問	どんなお家に住みたいですか？素敵なお家を作りましょう		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「キツネさんのお家消えちゃったねー。みんなだったら、どうぞってお友達をお家に入れてあげられる？」「先生も素敵なお家、欲しいなー」 保：「こんなお家は、いかがですか？」と提示用プリントを持って登場。 講：「大きなお家。でも、何か足りないね？何かあったらいい？」と問いかけ「窓」「ドア」など子どもの意見を引き出す。 保：「いらっしやいませー。素敵なドアに素敵な窓はいかがですかー」とお店屋さんで登場。提示用カードを見易くトレーなどに並べて提示。 講：「くださーい」「どんな物があるのか見せてください」とドアの色の違い、窓の形の違いを確認。「どれがいいかなー。ドアは大好きな赤…屋根にも窓があったら？ここには台所の窓…」などと想像を広げ、楽しそうにお家お家プリントに組み合わせて見本を見せる。 講：「みんなもお家作ってみる？作りたい人！」と意欲を引出し、プリント配布。「みんなの窓とドアのカード、ありますか？」 保：「ありますよ。ドアと窓のカードは、おはじき比べっこして交換です。」 		教材
	活動内容	<p>数にチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 講：おはじき5対4のお皿を見比べて、多い(いっぱい)方を選ぶ見本行動。 ※パッと見て多い方を選ぶ。 子：見本同様におはじきの比べっこをしてカードと交換。お家作りを楽しむ。カードは最終的に5種全部貼っても良い。自由です。 講保：制作中、子どもに「どんな家になった？」「この部屋は誰の部屋？」「誰が住んでるの？」などインタビューをしてイメージを広げさせる。余裕があればクレヨンで色を塗ったり、絵を描いても良い。 講：状況を見て終了の合図を出し、皆で見せ合う。素敵なお家になったことを称賛して終了。プリントを回収する。 ※時間に余裕があれば個々に「どんなお家になったか」の発表の時間を取ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ★クレヨン（事前に机の上に準備） ※カードは全5種 1人ずつ皿に入れて準備
			<ul style="list-style-type: none"> • プリント配布 • お店屋さんで「ドア・窓カード提示」 • プリント配布 • おはじき多少提示、多い方のおはじき(5個)とドア窓カード交換で配布 • どんな家になったかインタビュー • 称賛

活動②	表現	リズムに合わせて手遊びを楽しむ	なし
設問	手遊び「小さな庭」のリズムに合わせて大きなお家を作って楽しみましょう		
つなぎ	・講：「最後にみんなで種を植えてみようか」		教材 ※なし
活動内容	・手遊び「小さな庭」をみんなで楽しむ。最後の「花が咲きました♪」のところを「お家ができました」と変えて歌う。 ※活動①と入れ替えて導入の活動として行っても良い。 ※0歳児3月のCDに「小さな庭」の歌が入っています。活用してみてください。		保育士の役割 ・子どもと一緒に手遊びを楽しむ

数子ヤレ	比較	5対4のお皿を見比べて、多い方のお皿を取る	教材
設問	比べっこ！多い（いっぱい）方を取ってカードと交換しましょう。（5対4）		
内	※<活動①>の中で実施します。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	だんだんの変化(大きさ)に意識を置いて読むことが出来たか
活動①想像力	出来ない子ども達も「やってみたい」という気持ちになるように見本を見せることが出来たか
活動②表現	子ども達の見本となるよう、大げさに表現出来たか
数子ヤレ(5:4)	全員が楽しく参加出来るように工夫出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・想像 ***

素敵なお家を描いてみよう

まだまだ描写力のないこの時期は、大人と一緒に、会話しながら楽しく描いていくのも良いでしょう。たとえ真似っこでも、描く楽しさや自信が持てれば次に繋がります。ただし、大人が上手に描きすぎてしまうと「描いて」と依頼の言葉が出てしまいますから大人の絵はあくまで子どもの参考になる程度の絵にとどめておきましょう。



描いた絵は褒めて自信を持たせましょう。そのためにも作品はぜひ壁などに飾ってあげてくださいね。

今月のえかきリズム

*** おともだち ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

